

2023年10月24日

朝日放送グループホールディングス株式会社

「次世代アリーナが描く 新たな協創コンテンツとは」
～ 株式会社One Bright KOBE・スカパーJ S A Tと
神戸アリーナプロジェクトの『新たな価値協創』を語る 3社対談セミナーを開催～
開催日：2023年11月28日（火）17:30～18:30 （オンライン開催）

朝日放送グループホールディングス（大阪市福島区／代表取締役社長 沖中 進）は、神戸アリーナプロジェクトを推進する株式会社One Bright KOBE（神戸市中央区／代表取締役社長 渋谷 順）とスカパーJ S A T（東京都港区／代表取締役 執行役員社長 米倉英一）の3社にて、「次世代アリーナが描く 新たなコンテンツとは」をテーマに、新たなエンターテインメントの創造や価値協創についての対談セミナーを11月28日（火）に開催致します。

神戸アリーナ（仮称）は、「ハード・ソフト・デジタル・ソーシャルの4つがつながる Smartest Arena」をコンセプトに、民設民営の柔軟性を生かして各企業・団体の皆様と協創して新たな価値創造することにより地域活性化への貢献と社会課題解決を行う「アジアNo.1アリーナ」の創出を目指しています。

今回のセミナーでは、神戸アリーナプロジェクトを推進する株式会社One Bright KOBEと協創パートナーシッププログラムに参画しております有料メディア事業・宇宙事業を展開するスカパーJ S A Tと「次世代アリーナが描く 新たな協創コンテンツとは」をテーマにディスカッション形式でお届けします。報道関係者の皆さま、プロジェクトにご関心のある企業・団体の皆さまのご参加をお待ちしております。

次世代アリーナが描く
新たな協創コンテンツとは

神戸アリーナプロジェクトの『新たな価値協創』を語る
3社対談セミナー

2023.11.28.火
17:30-18:30
オンライン開催

スカパーJSATグループ
Sol Levante Sports(株)
代表取締役社長
森元 光一

(株)One Bright KOBE
代表取締役社長
渋谷 順

朝日放送グループ
(株)ベスティ
代表取締役
江崎 仁佑

KOBE ARENA

【開催概要】

開催日時： 2023年11月28日（火）17:30～18:30

開催形式： オンライン（Zoom）

参加費： 無料

主催： 株式会社One Bright KOBE



news release

共催 : 朝日放送グループホールディングス、スカパー J S A T

協力 : Colormari

【プログラム】

- 1) 神戸アリーナプロジェクトの進捗説明
- 2) 3社対談 パネルディスカッション「次世代アリーナが描く新たなコンテンツとは」
※プログラムの内容は予告なく変更となる可能性があります。

【パネリスト】

- ・神戸アリーナプロジェクト運営会社 One Bright KOBE 代表取締役社長 渋谷 順
- ・スカパー J S A T株式会社 メディア事業部門 経営企画部
兼 Sol Levante Sports 株式会社 代表取締役社長 森元 光一
- ・朝日放送グループ 株式会社ベスティ 代表取締役 江崎 仁祐

【お申込方法】

1. イベント詳細ページ（作成中：<https://arenawebinar20230203.peatix.com>）よりお申込みください。
※お申込み時のアンケートに質問事項をご記載いただきました中から一部内容をディスカッション内でトピックとして取り上げさせていただきます。
2. お申込み時に登録いただいたメールアドレス宛に後日視聴用 URL をお送りします。

<参考資料>

- 神戸アリーナプロジェクト（2025年春開業予定、運営会社：株式会社 One Bright KOBE）
神戸市が推進する都心・ウォーターフロントエリア再開発事業に伴う、日本初・270度海に囲まれた水辺のアリーナ。クラウドサービスを軸に行政デジタル化やスマートシティ等を手掛ける株式会社スマートバリュー（本社：大阪府中央区、取締役兼代表執行役社長 渋谷 順）と株式会社 NTT ドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 井伊 基之）が運営し、NTT 都市開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 辻上 広志）が開発を担う、
- 3 社企業コンソーシアムによる民設民営のランドマーク創出プロジェクトです。

開業後は、1万人収容の次世代アリーナとして、B.LEAGUE「神戸ストークス」の本拠地としてホームゲームが行われるほか、国内外のアーティストによる音楽ライブやプロスポーツの競技大会、e-Sports、格闘技、MICE など多様なイベントの開催を予定しています。また、アリーナ周辺でもオープンスペースを整備し、イベントのない日も日常的ににぎわいが生まれる地域活性化への貢献と、社会課題解決型アリーナの創出を目指しています。
